

## 資料 2

### 第2回阿波おどりネットワーク会議での意見に対する対応状況

区分	意見	対応状況
開催判断	開催にあたり色々なリスクがある。事業者との連携も必要となるので、早め早めに最終の開催判断をすべきである。(徳島経済研究所)	○ 新型コロナウイルスの感染状況等を慎重に見極めながら、遅くとも6月下旬(チケット一般販売開始前)に開催判断を行う。その後においても適宜判断を行う。
感染症対策	移動中などでの三密対策など、踊り子が安心・安全に踊れる環境を整える必要がある。 (徳島県阿波おどり保存協会)	○ 「2021 阿波おどり 新型コロナウイルス感染症対策実施マニュアル(令和3年6月改訂予定)」を作成し、観客・踊り手・スタッフに配付・公表し、感染症対策を徹底する。また、雑踏対策として、従来より警備スタッフ等の増員配置を行う。
	阿波おどりでクラスターが発生すると大変なので対策は十分に執るべきである。また、公表できる部分は早めに公表すべきである。 (徳島県旅館ホテル生活衛生同業組合)	
	エリア内で勝手に踊り出す人への対策を行う必要がある。 (徳島商工会議所青年部)	
	おどり広場では想定より多くの人が来る可能性がある。さらなる感染症対策が必要となるため、費用を再考すべきである。(つなぐ阿呆とくしま)	○ 新型コロナウイルスの感染対策費(雑踏対策の警備スタッフの増員・感染対策物品等)を増額した事業計画に変更する。また、雑踏対策に重点を置いた警備計画を策定する。
交通規制等	交通規制や雑踏対策の計画をさらに練るべきである。(徳島県)	

区分	意見	対応状況	
公演内容	桟敷で踊れない連の受け入れとして、アスティとくしまやあわぎんホールで、一般連や桟敷で踊れない連が夜の公演を行うはどうか。 (阿波おどり振興協会)	○	夜の公演機会を確保するため、選抜阿波おどりの公演時間を「11時・13時30分・16時」から「13時30分・16時・19時」に変更する。また、従来18時までとしていたシビックセンターさくらホール及びアミコドームでの公演時間を「21時まで※予定」に延長する。
チケット販売	中止になったときのチケットの払い戻し方法や、県外からのチケット購入を制限する場合の方法など、精密に決めておくべきではないか。 (徳島県観光協会)	△	現在チケット会社と協議し、チケットの払い戻し方法等について、購入者により分かりやすいアナウンスとなるように努めたい。
	ホテルが予約できたら、チケットが入手できるような仕組みも検討して欲しい。(徳島県観光協会)	△	現在チケット会社と協議し、団体予約申込の条件等について可能な対応を検討したい。
踊り連の受付	阿波おどり連には、早い段階で（参加・不参加の）正式な意思決定をしてもらい、チケット販売等、具体的な準備に取りかかる必要がある。 (阿波おどり振興協会)	○	阿波おどり連351連を対象に、令和3年5月24日に2021阿波おどりへの参加申込に関する案内（資料2）を送付した。※市HPにも同日掲載
阿波おどり連の練習	阿波おどりの屋外練習について、市民の合意が得られるよう、市のサポートをお願いしたい。 (阿波おどり振興協会)	○	広報とくしま（6月1日号）及び市HPを通じて、市民に阿波おどりの練習についての協力依頼を情報発信した。今後も色々な機会を通じて市民に情報発信をしていく。